

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

<b>部会名</b> 第 1 回 サービス向上部会	<b>開催日時</b> 平成 29 年 4 月 19 日(水)
------------------------------	------------------------------------

<b>参加者所属機関名等</b> 北信保健福祉事務所福祉課、中野市社協、くらぶDo、中野キッズはぐみ、こどもプラス、メゾふぉるて、グループホーム青りんご、ケアホーム希望、北信圏域障がい者生活支援センター、総合安心センターはるかぜ、飯山市社協、サービスセンターりんく、常岩の里ながみね、ふっくら工房ふるさと、山ノ内町社協、木島平村社協、野沢温泉村社協、栄村社協、北信圏域障害者総合相談支援センター
--

<b>本日のテーマ、課題等</b> (1) 自立支援協議会組織図等の確認 (2) 部会長・副部会長の承認 (3) 部会の目的の確認 (4) 今年度の活動計画 (5) その他
--

<b>会議で話し合われた事</b> (1) 自立支援協議会組織図等の確認 平成 29 年度北信地域障がい福祉自立支援協議会組織図(案)等の確認。 (2) 部会長・副部会長の承認 【部会長】山ノ内町社会福祉協議会 鈴木氏 【副部会長】ふっくら工房ふるさと 井出氏 (3) 部会の目的の検討 地域の支援者の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。 * 情報共有していく中で、地域に不足している資源の開発等につなげていくという意図も含む。 (4) 今年度の活動計画 ① 部会全体会…ヘルパー、暮らしの場、児童の 3 つの分野に分かれて情報共有・課題検討を行う。 (1) 開催日 4/19(本日)、9/15(金)、11/17(金)、2/9(金) * 時間は全て 10:00~11:30 (2) 各分野のテーマ等 ○児童 【リーダー】くらぶ Do:富井さん 【目的】同じ子どもの支援をする地域の事業所や児童くらぶとの情報共有をする中で一事業所で完結させず、質の良い支援につなげていく。 ○ヘルパー 【リーダー】総合安心センターはるかぜ:中島さん 【目的】障がい特性や支援の仕方について学んだり理解を深めていく中で、質の良い支援・人材育成につなげていく。 ○暮らしの場 【リーダー】ケアホーム希望:木村さん 【目的】地域の中で安心して暮らせる生活の場を提供できるように、人材育成と仕組みについて考えていく。 ② 研修会…年間テーマを「寄り添うって何??」とし、各グループ毎、小テーマを決めて研修会を企画する。 第 1 回 6/14(水) 「寄り添うって何??」をテーマに福岡寿氏による講演会。 第 2 回 8/25(金) 介護保険法と総合支援法の制度の理解を深め、事例を用いてグループワークを行う。 第 3 回 10/20(金) 児童分野の現状、子どもから大人への移行の際の情報共有の方法等を講義とグループワークで学習。 第 4 回 12 月上旬 「ストレスさんこんにちは。ストレスと上手に付きあって、明日への支援につなげよう。」(仮)臨床心理士を講師に招いての講演会。 (5) その他 部会長、副部会長、各チームリーダー、事務局が部会運営委員となり、運営委員会を開催し、部会の内容等について検討を行っていく。
---